AutoDraftGuard
マニュアル

v01-202510

はじめに

【推奨環境】
このレポート上に書かれている URL はクリックできます。できない場合は最新の AdobeReader をダウンロードしてください。（無料）
https://www.adobe.com/jp/acrobat/pdf-reader.html

【著作権について】

このレポートは著作権法で保護されている著作物です。
下記の点にご注意戴きご利用下さい。

このレポートの著作権は作成者に属します。
著作権者の許可なく、このレポートの全部又は一部をいかなる手段においても複製、転載、流用、転売等することを禁じます。
このレポートの開封をもって下記の事項に同意したものとみなします。
このレポートは秘匿性が高いものであるため、著作権者の許可なく、この商材の全部又は一部をいかなる手段においても複製、転載、流用、転売等することを禁じます。
著作権等違反の行為を行った時、その他不法行為に該当する行為を行った時は、関係法規に基づき損害賠償請求を行う等、民事・刑事を問わず法的手段による解決を行う場合があります。
このレポートに書かれた情報は、作成時点での著者の見解等です。著者は事前許可を得ずに誤りの訂正、情報の最新化、見解の変更等を行う権利を有します。
このレポートの作成には万全を期しておりますが、万一誤り、不正確な情報等がありましても、著者・パートナー等の業務提携者は、一切の責任を負わないことをご了承願います。
このレポートを利用することにより生じたいかなる結果につきましても、著者・パートナー等の業務提携者は、一切の責任を負わないことをご了承願います。

Copyright (C) e-carat. All Rights Reserved.

もくじ

第１章： AutoDraftGuard **の特徴と活用場面** 4
主な特徴 4
主な動き 4
活用場面 5
第２章：AutoDraftGuard **のインストールと有効化** 6
第３章：設定画面での設定方法 7
第４章：今すぐアクションと ログの役割・見方 10
今すぐアクション 10
ログ 10
第５章：トラブルシューティング 11

Copyright (C) e-carat. All Rights Reserved.

第１章：AutoDraftGuard の特徴と活用場面

AutoDraftGuard（ADG）は、記事のタイトル・本文・抜粋・カテゴリ/タグ・カスタムフィールドに含まれるNGワードを自動判定し、下書き・レビュー待ち・ゴミ箱へと自動的に振り分けるプラグインです。

主な特徴

- OR/AND/しきい値の３つの合致ロジック
- 正規表現/大文字小文字判定
- 投稿タイプ別の個別ルール
- タイトルへのマーキング、シミュレーション実行
- 自動スキャン（WP-Cron）、週次レポート、ログ自動削除

主な動き

- 新規記事にはNGワードが含まれた記事が保存・投稿された時点で発動する
- 既存記事には、バックグラウンドで定期スキャンを行う
- 「今すぐアクション」で現在ある記事を一括スキャンできる
- 行われた変更はログで確認できる
- ダッシュボードのサマリーを表示する

Copyright (C) e-carat. All Rights Reserved.

活用場面

・外部ライターや寄稿記事の一次チェック
・ユーザー投稿型サイトのスパム/不適切語の検知
・既存記事の一括検査による品質保守

Copyright (C) e-carat. All Rights Reserved.

第2章：AutoDraftGuard のインストールと有効化

1. 管理画面の「プラグイン」→「プラグインを新規追加」を開きます。
2. 右上の「プラグインのアップロード」から、ご自分のパソコンに保存をしていた、AutoDraftGuard の ZIP ファイル（auto-draft-guard-x.x.x.zip）を選択し、今すぐインストールのボタンを押します。

3. アップロード完了後、「プラグインを有効化」をクリックします。

4. 左メニューに「Auto Draft Guard」が表示されます。設定や操作はこのメニューから行います。

Copyright (C) e-carat. All Rights Reserved.

第3章：設定画面での設定方法

設定は「Auto Draft Guard 」→ 「設定」から行います。まずは共通設定を整え、必要に応じて投稿タイプ別の上書き設定を加えます。主な項目は下記のとおりです。

【対象範囲】投稿タイプ/タクソノミー/メタキーの対象を指定します。

【マッチ条件】正規表現の有無、大文字小文字の区別、検査対象フィールド（タイトル/本文/抜粋/カテゴリ・タグ/メタ）を設定します。

【合致ロジック】OR/AND/しきい値（必要一致数）から選びます。

【NG/ホワイト】グローバル NG、フィールド別 NG、ホワイトリストを 1 行 1 語で登録します。正規表現 ON 時は各行を正規表現として扱います。

【運用】命中時アクション（下書き/レビュー待ち/ゴミ箱）、即時反映、シミュレーションの ON/OFF を設定します。

Copyright (C) e-carat. All Rights Reserved.

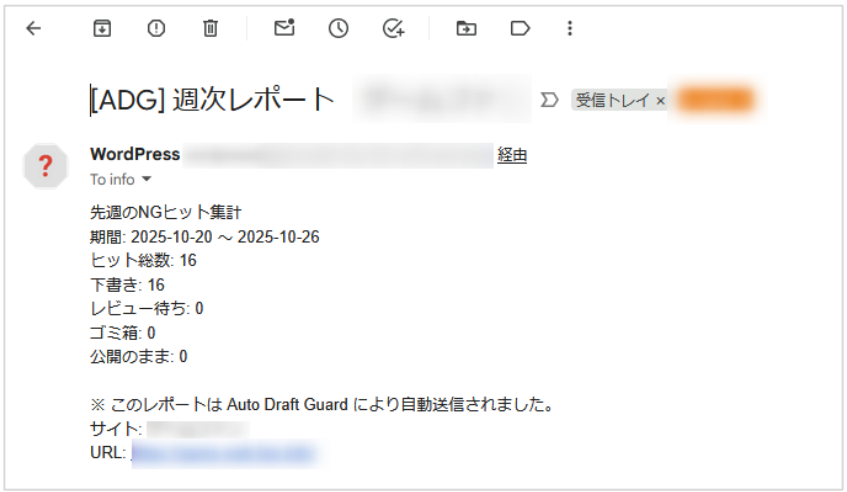
【タイトルマーキング】マーク文字列、付与位置（先頭/末尾）、二重付与防止を設定します。

【投稿タイプ別ルール】各投稿タイプごとに上書きできます。

【自動スキャン/週次レポート/ログ自動削除】WP-Cron で定期実行します。

週次レポートを ON にすると、毎週のレポートをメールで送信してくれます。

※メールは WordPress から送られてきます。



※自動の動作については、サイトにアクセスがあった時点で発動するので、アクセスが少ないサイトは数時間単位でズレが生じる可能性があります。

Copyright (C) e-carat. All Rights Reserved.

設定を変更したら、画面下にある「変更を保存」ボタンを押すことで保存されます。

Copyright (C) e-carat. All Rights Reserved.

第４章：今すぐアクションと ログの役割・見方

AutoDraftGuard のメニューには設定の他に「今すぐアクション」と「ログ」ページがあります。

今すぐアクション

公開済み・下書きなど既存記事を一括スキャンします。ヒット時は“ドライラン（変更しない）”で確認し、問題なければ本実行するのがおすすめです。

ログ

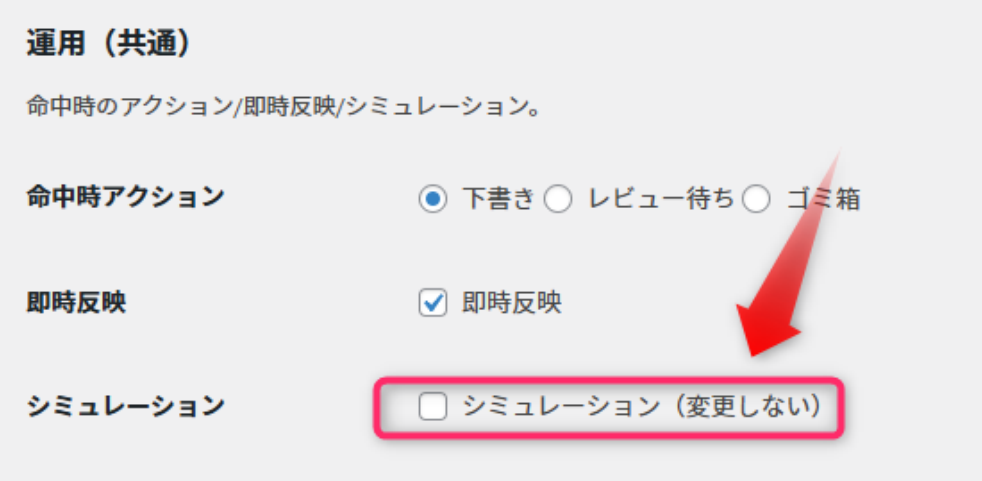
直近のヒット状況を一覧表示します。記事 ID/タイトル/状態/一致語/箇所/時刻/ユーザーを確認できます。必要に応じて古いログを削除することもできます。

Copyright (C) e-carat. All Rights Reserved.

第５章:トラブルシューティング

・更新通知が出ない：キャッシュ（トランジェント）により遅延する場合があります。数分後に「今すぐ確認」や管理画面の再読み込みをお試しください。

・正規表現エラー：複雑な正規表現は一度シミュレーションで検証し、問題がないことを確認してください。



・どの投稿が下書きになったのかを知りたい/AutoDraftGuard→設定→タイトルマーキングを有効化してください。タイトルにマークが入るので、AutoDraftGuard によって変更が加えられたことがわかりやすくなります。

・プラグインの更新/プラグインの内容が新しくなると更新の通知が表示されます。他のプラグイン同様、更新をして新しいバージョンを使ってみてください。設定は保持されます。

作者：【瞬速 for AI】阿部真由美
メールアドレス：info@e-carat.info
ホームページ：「瞬速　ウェブ講座」
https://1w-web.biz/

Copyright (C) e-carat. All Rights Reserved.